

広報うちこ

UCHIKO

8

August 2023

vol.310

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌

●COVER

梅雨明けの空を虹色に彩る
「アンブレラスカイ」

●特集

努力のバトンをつないで

ぼくの夢 わたしの夢

白石 ^{なつみ} 夏美さん 五十崎小学校6年(新川町)

父の会社を継いで 人の役に立つものづくりがしたい

私は3年生のときからスポ少でバレーボールを続けています。ポジションはアタッカーです。強いアタックを打つためのステップを意識して練習しています。みんなでハイタッチできるのがうれしいので、たくさん点が取れるように頑張ります。

夢は父の会社を継ぐことです。父は機械の部品を溶接する会社の社長で、みんなを引っ張りながら自分も溶接の仕事をしています。良い製品を作るために、集中して真剣な表情で作業をする父は、格好良くて憧れです。友達は「珍しい仕事だし、お父さんの跡を継ぐってすてきだね」と言ってくれました。私はまだ、できた部品を磨く手伝いしかできないけれど、いつか溶接の作業もやってみたいです。大きいものほど難しいそうですが、飛行機の部品など、大きなものも作れるようになって、たくさんの人の役に立てたらうれしいです。



CONTENTS 目次

UCHIKO vol.310

広報うちこ 2023年8月号

- 2 ぼくの夢 わたしの夢／目次
- 3 特集 努力のバトンをつないで
- 10 まちのニュース ボーイスカウト環境大臣表彰／三田杏華さんコンサート 他
- 12 うちこ往来 秋川雅史クラシックコンサート／四国アイランドリーグ 他
- 14 みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!! 他
- 18 図書館へ行こう
- 19 ゆうていあ Vol.268
- 20 町からのお知らせ 生活応援商品券取扱店舗募集／健康まつり2023 他
- 23 くらしの情報 いかざき花火大会／れきみんであそぼ／社協だより 他
- 26 健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医
- 28 住人十色

COVER

—— 表紙の写真 ——



●まちの駅^{ナンゼ}Nanzeに突如現れた「アンブレラスカイ」が、SNSなどで話題となっています。設置は内子笹まつり実行委員会の皆さんで、宇都宮啓之^{ひろゆき}の実行委員長は「多くの人に喜ばれてうれしい。8月末まで飾る予定なので、ぜひ見に来て」と呼びかけます。撮影に協力してくれた小野葵ちゃん^{あおい}と久保大雅くんは「カラフルできれい」と大はしゃぎでした。

= 特集 =

努力のバトンをつないで

「第76回四国高校陸上競技大会」が6月、香川県で開催され、内子高等学校陸上部男子が4×100mリレーで3位に入賞。この種目で同校初のインターハイ出場を決めました。

陸上部の部員は現在27人。競技未経験で入部する生徒がほとんどです。リレーのメンバーは全員が内子町の出身。今回の特集では、競技関係者からも「強豪校」と呼ばれるようになった内子高校陸上部の皆さんの活躍を伝え、その強さの秘密に迫ります。



1_リレーで優勝を決めた4人で勝利の「U」サイン。3走の西岡選手は400mハードルでも活躍した 2_力強くスタートダッシュを決める松本選手 3_2走の松井選手がバトンの行方を見守る 4_アンカーの平井選手と大記録を喜ぶ顧問の鷲見英治先生 5_スタンドから選手を見守った部員のみなさん



チームベストを更新
県選手権が7月15・16の両日、愛媛県総合運動公園陸上競技場で開かれました。内子高校陸上部から男子4×100mリレーに出場。迎えた決勝のタイムは「41秒43」。インターハイ出場を決めた6月のレースで記録したばかりのチームベストを、一気に0・25秒も更新しました。愛媛県の歴代記録の中でも指折りのタイムです。会場のスタンドからも大きな声援が送られました。

さらなる高みを目指して
陸上部の皆さんはインターハイ出場を目標に掲げて、「Road to Hokkaido」を合言葉に厳しい練習を重ねてきました。4月から多くの試合に出場し、疲労や体調面で決して万全の状態とはいえない中での大記録達成。それでも4人の気持ちは、さらに上を目指しています。

次の目標は、「インターハイ決勝進出」と「愛媛県記録更新」です。夢の40秒台へ、挑戦は続きます。



インターハイ出場を決めた内子高校陸上部の男子リレーメンバー。7月には「第78回愛媛陸上競技選手権大会」(以下、県選手権)が開かれ、男子4×100mリレーで見事、優勝しました。活躍を続ける4選手に話を聞きました。



先生を喜ばせたい——
目指すは県記録更新

平井 遥陽さん(2年)
＝東沖＝



自分を成長させてくれた
先輩の分も頑張る

西岡 颯来さん(3年)
＝内子20＝

県選手権では本調子とは言えませんでした。それでも先生がいつも「最後は気持ち」と言うように、集中を切らさずに最後まで力を出し切れるのが内子の強みです。「絶対に勝つんだ」という気持ちをみんな大事にしているし、それだけの練習をしてきたという自信を持って試合に臨んでいます。

先生はいつも選手たちのために一生懸命になってくれます。記録が出なくて苦しい時期も見守ってくれて、自己ベストを更新したら自分のことのように喜んでくれました。インターハイで愛媛県記録を更新して、先生を喜ばせてあげたいです。

リレーメンバーで唯一の3年生です。僕が1年生の時の3年生は、新型コロナで大会が中止になってしまいました。当時のスローガンは「先生をインハイに連れていく」——。実際、それだけの力を持っていました。悔しい思いをした先輩たちの姿に「自分はこのままじゃいけない」と思い、陸上に対する意識が変わり、成長につながりました。本当に先輩や顧問の先生、環境に恵まれていると感じます。

インハイ出場を先輩たちもきっと喜んでくれると思います。本番に強いタイプなので、自分が引っ張っていく気持ちで、決勝進出を目指します。

強豪校と渡り合えることを
地元で証明したい

松井 悠真さん(1年)
＝内子15＝



小学5年生から陸上を始めました。リレーで中学選抜に選ばれ、日本一を狙えるようなメンバーでしたが、バトンを落として失格に——。すごく悔しい思い出で、リレーには強い思い出があります。

高校では地元で強豪校と競い合えることを証明したいと考えていました。リレーは4人の息が合わないと成功しない種目です。内子は仲間意識がどこよりも強く、本番での強さにもつながっていると思います。0コンマ何秒の世界では、ほんの少しの差で勝ち負けが決まります。ミスなく100%の力を出し切れるよう、4人で心をつなげて頑張ります。

誰よりも速く
スタートを切るために

松本 珀さん(2年)
＝田中＝



県選手権ではみんな疲労もあったので、いい記録が出て驚いています。リレーは1走の自分が失敗すると次もだめになってしまうので、スタートダッシュは自分の責任。誰よりも速く出るという気持ちでいつも臨んでいます。課題はまだ多く、一つうまくいっても、また次の課題が見つかります。全て成功したことは一度もありません。難しいけれど、それが陸上の楽しさでもあります。

少しでもうまくなれるよう、みんなの足を引っ張らないようにコツコツと努力を重ねています。インターハイでは絶対、新記録を出します。

27人の強さのトミツ

部員27人の内子高校陸上部。全国の強豪校と比べると決して多くない人数ですが、その強さの秘密はどこにあるのでしょうか。普段の練習の様子を部員の皆さんに聞きます。

真夏のグラウンドを駆ける

取材した7月下旬。炎天下のグラウンドには真剣な表情で汗を流す生徒たちの姿がありました。練習ではその日の予定や体調にに応じてさまざまなメニューに取り組めます。個別の種目や目的に合わせて自らメニューを選んで練習する時間もあります。練習中は学年に関係なく声を掛け合ったり、アドバイスを送ったりする場面もあり、ハードな練習の中にも和やかな雰囲気流れます。

最後の追い込み「全力走」

内子高校陸上部の練習の特徴の一つが、その日の締めくくりに行う「全力走」です。顧問の鷲見英治先生は「試合では7、8割の

力で走ることではない。意識を試合に近付けるための全力走。練習の最後に1本、一番苦しいときに全力を出せるのが大事。そういう集団になっている」と説明します。ゴール直後にその場で倒れ込んでしまう選手もいるほどで、練習の厳しさを物語っています。

仲間とともに努力し合える

「苦しい練習が当たり前。常に上を目指して努力し、高い意識で練習しようという雰囲気がある」と生徒らは口にします。個人競技の陸上は自分との戦いですが、苦しい練習を乗り越えるために仲間の存在も力になります。ひたむきに努力を続ける姿勢が伝統となっており、内子高校陸上部の強さにつながっているのかもしれない。



1_練習中の一コマ。ハードルを囲んで楽しそう 2_ミニハードルをリズミカルに飛び越えていく 3_全力走を終えて倒れ込む選手。苦しくても力を振り絞った 4_最後まで全力で走り切る 5_練習後は円陣を作ってミーティング



部員みんなで高め合える陸上部

堀本 翔馬さん(1年)
内子19第1



高校から陸上を始めました。初めは練習がしんどくて、毎日筋肉痛でした。しばらくしたら慣れるし、先生や先輩もサポートしてくれます。上下関係も厳しくなくてとても雰囲気がよく、楽しく練習しています。

練習する中で自然と目標もできました。僕の専門は高跳びで、背中や肩周りを鍛えるためのトレーニングをしています。仲間と刺激し合えるのもいいところで、特に松井くんは考え方がしっかりしていて、体調管理などいろいろな面で尊敬する選手です。部員みんな高め合える部活だと思います。

「できる」と信じて努力を続けてほしい

土居 春駆さん(3年)
内子19第2



キャプテンとして率先して努力することを心掛けてきました。自分も先輩の努力する姿を見てきました。学年関係なく一緒に練習するので、上級生は後輩に抜かれないように努力するし、その姿を下級生が見て頑張るとい、いい循環ができています。

これから1・2年生には自信を持って練習して、失敗を恐れずにいろんな種目にも挑戦してほしいです。「自分はできる」と信じれば質のいい練習になるし、結果にもつながるはずです。互いに切磋琢磨しながら、努力を続けていってほしいです。

みんなに支えられた恵まれた環境

松本 麻姫さん(2年)
大洲市



陸上部のクラスメイトに誘われてマネージャーになりました。選手たちは教室でも陸上の話をしています。特に、リレーメンバーはインハイへの思いが強く、いつも「北海道」と口にしています。暑い日も寒い日も練習に励み、有言実行のみんなを尊敬しています。

部にはOBの皆さんもよく来てくれます。大学で陸上を続けている先輩もいて、現役選手からアドバイスをもらえる恵まれた環境だと思います。先輩の応援も力に、これからも目標に向かって頑張りたいです。私も選手たちをしっかりサポートしたいです。

努力の先に見えてくるもの

先輩たちの頑張る姿が後輩へと伝わり、強い内子高校を作ってきました。インターハイを終えても部員の皆さんの活動は続きます。苦しい練習を積み重ねていった先に見えるものは——。選手の成長を見守ってきた、陸上部顧問の鷺見英治先生に聞きました。

選手の頑張りが全て

インハイ出場を決めたとき、陸上関係者の皆さんが「やりましたね」と声をかけてくれました。インハイのスタートリストを見ると、リレーの同じ組にいるのは陸上誌に出てくるような有名な学校ばかり。そんなチームと戦えるんだからうれしいです。子どもたちは本当によく頑張りました。

リレーメンバーを決めたのは4月に入ってから。1走の松本君がしっかりと流れを作って、スピードのある松井君で引き離す。3走はカーブを走るのがうまい西岡君で、最後に馬力のある平井君が乗り越えていくのが、今年の内子のチーム。みんなそれぞれの良さをきちんと出してくれたと思います。田舎の公立高校の快挙、本当にすごいことです。そして先日



内子高等学校陸上部顧問
鷺見 英治さん

愛媛県選手権でベストタイムをさらに更新。彼らはインハイの予選突破を目指して、さらなるタイムアップを目標に掲げています。

厳しい冬を乗り越えた先に

内子高校陸上部には「地獄の冬期練習」というものがあります。オフシーズンにはみんな次のセツトが始まるまで倒れ込んでしまうほど、へとへとになるまで走り込みます。そして一冬を越えて記録を伸ばしていく先輩の姿を見てきました。だからこそ苦しい練習に耐えられます。先輩たちが築いてくれた練習環境が、今の強さの下地になっています。

僕の経験上、いい記録を出せるのは年に1、2回です。ウォーミングアップで調子が良くて試合はうまくいかなかったり、逆に「体が重いな」と思っていた日に

いい記録が出たりします。陸上はすごく難しい競技です。努力の結果が早く出るか遅く出るかは分かりません。記録が出たときの喜びは、お金では買えないものです。だからこそ陸上は面白くて、続けてしまいます。

誰よりも努力

今ここで選手たちが頑張っているのは、自分を高めるため。社会に出たら、しんどいことのほうが多いし、自分の思うようになることなんてほとんどありません。それでも耐えて頑張っていれば神様が見ていてくれて、何かご褒美があるんじゃないかと思っています。子どもたちにもいつも伝えているのは、「素質はいろいろな、誰よりも努力」という言葉です。苦しくても努力を重ねた先に、きつとたくさんの喜びがあるはずですよ。

努力のバトンをつないだ先の輝きを目指して——

ボーイスカウト内子第1団に栄誉 社会貢献をたたえる環境大臣表彰

長年にわたり地域の環境美化活動に貢献した団体に贈られる「令和5年度地域環境美化功労者環境大臣表彰」を、日本ボーイスカウト愛媛県連盟内子第1団（田中弘団委員長）が受賞。伝達式が6月19日、南予地方局で行われました。

同団体は平成10年に発足し、現在は小学生から大人まで45人の団員で活動しています。キャンプなどの実施に合わせて知

清公園や国道沿いのごみ拾いを行うほか、内子交番前への花のプランター設置や、植樹などの緑化活動にも精力的です。表彰状を受け取った田中さんは「受賞は名誉なこと、これまでの取り組みが認められてうれしい。団員には『小さなことも、日々いいことをしよう』と伝えている。ボーイスカウトの活動を知ってもらいきっかけになれば」と喜びを語りました。



1_阿部恭司南予地方局長（右）から表彰状を受け取った田中さん（中央） 2_緑の募金を呼びかける団員

誰もが集える憩いの場に 広場活用を考えるワークショップ

「坂町の広場を考えるワークショップ」が6月26日、内子自治センターで開かれました。

坂町の広場は森文醸造（株）の工場跡地を町が購入したもので、住民と町が専門家を交えて活用方法を検討しています。3回目の今回は、東屋や防火水

槽などの広場に必要な機能や、完成後の運営体制などを議論。「木陰があるといい」「植えるならミツマタがいいのでは」と活発に意見が交わされました。今後は議論の内容を踏まえた基本計画を定め、6年度中の工事着工・完成を目指すとのことです。



計画案を基に作られた模型を囲んで、活用のアイデアを話し合った

命の大切さを伝えたい―― 中矢匡さんが町内各校へ著書寄贈

国際理解コーディネーターとして活動する中矢匡さんが6月29日、著書『地球の上に生きる―80カ国で出会った人々』を町内の小中学校や高校に寄贈しました。

中矢さんは元保健体育教諭で、20歳の頃から海外を巡り、世界の紛争地

域などで貧困や差別の現状を体験。旅の経験を通して子どもたちに命の大切さを伝えようと、愛媛県内全ての学校に著書を配る活動をしています。中矢さんは「旅から学ぶことは多い。本を通じて生きる意味を考えてもらえたら」と語りました。

一流の伝統芸能を体感 「鼓童内子座特別公演」

太鼓芸能集団「鼓童」の公演が7月15日、内子座で開催され、413人が来場しました。

12年ぶりの鼓童の演奏を楽しみに訪れた皆さんは、和太鼓の魅力が詰まった約1時間半の公演を堪能した様子で、大きな拍手を送っていました。

た。内子高校郷土芸能部の山田沙和さんは「プロは技術が高くて見せ方も上手。この経験を練習に生かしたい」と話しました。鼓童のメンバーは町内の高校での技術指導や夏まつり会場での特別演奏も行いなど、一流の技で内子を盛り上げました。



表現力豊かなパフォーマンスで観客を引き込んだ鼓童の皆さん

故郷への愛があふれる温かな時間 スバルで三田杏華さんのコンサート

「三田杏華コンサート」ふるさと花吹雪」が7月22日、文化交流センタースバルで開かれました。

三田さんは小田地区出身の演歌歌手で、今年でデビュー8年目。ステージ上で三田さんが「小田の皆さん、ただいま」とあいさつすると、来場者から大きな拍手が送られました。自身が初めて作詞した新曲「ふるさと花吹雪」など15曲を熱唱。歌いながら来場者と握手

して回る場面もあり、会場を盛り上げました。三田さんは「デビューしてから楽しいことも多いけど、応援してくれる両親や地元の人々の優しさに支えられた。新曲には、地元を離れて頑張る人たちにも、ふるさとを愛してほしいという思いを込めた。皆さんに届けられてうれしい」と語り、会場は訪れた皆さんの温かな声援と笑顔に包まれていました。



ベットボトルのふたを利用して、フライヤーの調理方法を体験

「こうやって作ってるんだ」 親子で学ぶ給食センター見学会

親子で食への関心を高める「内子学校給食センター夏休み親子見学会」が7月24日に開かれ、内子・五十崎地域の小学生と保護者47人が参加しました。給食がない夏休みに、調理場の設備に触れて学ぶ初の試みです。児童たちは一日に千食分以上を

調理できる回転釜やフライヤーを見学し、食材に見立てたカラーボールを大しやもじで混ぜるなどの体験をしました。緒方映里さん（内子21）は「1年生の娘と参加した。食べ物に興味を持ち、好き嫌いせずにたくさん食べてくれたら」と願いました。



1_得意の三味線を披露する三田さん 2_歌いながら会場内を回って参加者と触れ合った



ガイドから小田深山の説明を聞きながら散策

早朝の小田深山は特別な時間 夏の暑さも忘れる「朝の森ウォーク」

日常から離れて自然を楽しんでもらおうと「朝の森ウォーク」（ミカタスイッチ㈱主催）が7月15日、小田深山で開催されました。植物や生き物に触れながら片道3^{キロ}のコースをゆっくり散策。休憩地点では湧き水で入れたコーヒーと朝食を楽しみました。参加者は「大自然の中で味わう朝食は格別」「爽やかな風が気持ちよくて、幸せな気分になった」と話しました。



小野植正久町長による始球式

マンダリンパイレーツが城の台公園で熱戦 地域と試合を盛り上げた「内子町応援デー」

「四国アイランドリーグ plus2023 公式戦 in 内子」が7月15日、城の台公園で開かれ、愛媛マンダリンパイレーツと徳島インディゴソックスが対戦しました。年に1度の「内子町応援デー」で、内子中学校野球部と町内のスポーツ少年団の子どもたちがボールボーイなどで参加。会場を盛り上げました。松山市から訪れた山本靖^{やすし}さんは「夢を持った選手を応援するのが楽しい」と語りました。



ダンスクラブ「19@Dance」がよさこいなどを披露

屋台もゲームも盛りだくさん 商店街の夏を彩る「うちこ夏まつり」

「うちこ夏まつり」（同実行委員会主催、酒井勝也^{かつや}実行委員長）が7月15日、内子本町通り商店街で開催されました。小学生が対象の逃走イベントには150人以上が参加。キッチンカーの初出店もあり、長蛇の列ができていました。酒井さんは「造り物がある昔ながらの夏まつりではなかったけれど、子どもたちのことを一番に考えた。人々の温かな支えのおかげで盛り上がれた」と振り返りました。



内子高校と小田分校の合同演奏

中高生が切磋琢磨しハーモニーを奏でる 町内外から14団体が集結「スバル音楽祭」

他校との共演を通して互いに演奏技術を高め合おうと「スバル音楽祭」（同実行委員会主催）が7月17日、内子町文化交流センタースバルで開催されました。町内外から中学・高校の吹奏楽部など約300人が出演し、クラシックやポップスなど多彩な曲を演奏しました。フィナーレは出演者有志が共演。迫力のある演奏に会場からは大きな拍手が送られました。

聴いて、学んで、楽しむクラシック 内子座でコンサート開催

西条市出身のテノール歌手・秋川雅史^{まさふみ}さんのクラシックコンサート（内子町文化創造事業実行委員会主催）が6月24日、内子座で開かれました。秋川さんは「生の声を楽しむことがクラシックの醍醐味」と説明し、『アヴェ・マリア』や『千の風になって』など12曲を披露しました。来場者は「内子座の良さが分かる迫力ある公演」「あっという間の2時間だった」と振り返りました。



マイクを使わずに歌声を響かせる秋川さん

小田深山の知識をもっと深めよう—— 観察から始まる「場所の専門家」への道

「トコロジストになろう！ in 小田深山」が7月8・9の両日、小田自治センターなどで開かれました。トコロジストとは「場所の専門家」のこと。地域に愛着を持つ人を増やすことで環境保全につなげるのが講座の目的です。参加者は日本野鳥の会・箱田敦只^{あつし}さんの指導で小田深山の植物や昆虫を観察。まとめた記録を壁新聞にして、トコロジストへの一歩を踏み出しました。



作成した壁新聞は道の駅せせらぎに展示される

もしものときは「浮いて待て」 立川小・石畳小が着衣水泳を体験

「着衣水泳教室」が7月11日、立川小学校で開かれ、同小と石畳小学校の児童24人が参加しました。夏休みを前に水の事故から身を守る方法を学ぶもので、児童らは救助を待つために長時間浮かんでいられる「背浮き」などを体験。指導した内子消防署の大塚教広^{のりひろ}さんは「川や海は楽しいけれど危険もある。もしものときは落ち着いて、今日学んだことを実践してほしい」と話しました。



消防署員に見守られながら背浮きを実践

ふるさと小田の川遊び 小田分校生と園児がカジカ押し

「川遊び体験」（小田分校・小田幼稚園共催）が7月14日、小田川で行われました。1年生18人と園児9人は、カジカ^{ただし}捕り名人の成田忠史さん（83）＝小田下＝指導のもと「カジカ押し」を体験。専用の道具を川底にはわせてカジカを網に追い込む漁を楽しみました。小田分校の萩原健志^{たけし}さんは「きれいな川で楽しく遊べて、小田の好きなところがまた一つ増えた」と満足そうでした。



みんなで息を合わせてカジカを網に追い込んでいく



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

8月に満1歳になる子どもたちを紹介します。

8.22



齋藤 銀志郎くん 和田
遊ぶの大好き！ わんぱくBOY
☆ 早くお外で遊びたいな。

8.16



大野 雄大くん 中川西
お兄ちゃん大好き！ ハイハイで
追いかけて楽しいな♡

8.2



中田 陽翔くん 内子20
僕はごはん大好き♡ これからも
たくさん食べて大きくなってね。

8.26



米田 七世ちゃん 平野
いないいないばあがお気に入り♡
米田家のアイドルです♪

8.26



栗田 真帆ちゃん 上町
食えること、歩くことが大好き！
たくさんお友達つくりたいな～！

「はじめてのバースデー」への
掲載案内は、誕生月の前々月上
旬にお送りしています。
ぜひ、応募してください。

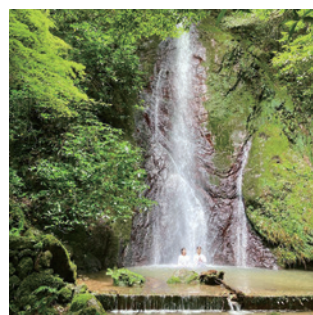


INSTAGRAM \ みんなが見つけた /
内子のいいところ「うちコト」

「#うちコト」を付けて投稿してくれた写
真を紹介します。皆さんも#うちコトで内子
町の「すてき」を投稿してみませんか。

uchikoto_official

見るだけでも楽しめるよ
ぜひ、フォローしてみてね！
QRコードをスキャンする
と簡単に見られます。



misogi_satoさん
御祓地区の紅葉ヶ滝で滝行体験。



satoshi.k4711さん
内子の夏空に輝く打ち上げ花火。

FROM ME TO YOU



みんなであつないでリレーエッセイ



「手話との出会い」

沖野 真由美さん(51)
内子511

学生するとき、大学の手話
サークルに入りました。学園
祭の手話劇の練習で、手話を
ろう者にも教えてもらい、楽

しかったので続けてみようと思
いました。

もっと習得したいと松山
市の手話サークルにも通いま
した。学校の勉強のような小
難しい学習会の後に、ファミ
リレストランでおしゃべり
するのが日課でした。手話を
指導してくれるのは同じサー
クル仲間のろう者で、ディズ
ニー映画やアニメの『トムと
ジェリー』などを、まるで登
場人物のような表情で話して
くれます。顔や手の動かし方
など表現が豊かで、日常の話
も漫才を見ているように面白
かったです。

当時は、ろう者の老人部が
するゲートボールにも遊びに
行っていました。老人部の皆
さんは、孫のような私に一生
懸命、話してくれました。日
本語が世代や地域によって話
し方が変わるように、手話も

変わります。会話の中で、私
が習ったのと表現が違うこと
もあり、理解しづらく苦労し
たのを覚えています。

手話をやっていて良かつ
たと思うのは、年賀状のやり
取りしかできていない仲間
がひよっこり訪ねてくれた
り、「手話のできる人がいる
と聞いて」と寄ってくれたり
することです。このつながり
をととてもありがたく感じてい
ます。内子にも手話サークル
があり、時間があるときは参
加しています。和気あいあい
とした学習会で、ほほ笑まし
いです。今後、もっと時間が
つくれるようになったら、手
話で町並みガイドができるよ
う、みんなで取り組んでいけ
たらと思っています。

▼次は、山下重樹さん内子
511をお願いします。

監修 内子町食生活改善推進協議会

今月の食改さん



宮野美佐子さん
＝護国＝

●材料(4人分)

ナス 2本
ニンジン 1/2本
ピーマン 2個
ごま油 大さじ2
① 麦みそ 大さじ1
白ごま 大さじ2
砂糖 大さじ2/3
みりん 大さじ1

●作り方

- ①ナスは5ミリの幅の半月切り、ニンジンとピーマンは細切りにする。
- ②フライパンにごま油を引いて熱し、ナスを入れて炒める。
- ③ナスがしんなりしたらニンジンを加え、柔らかくなるまで炒める。
- ④ピーマンと、混ぜておいた①を加え、炒め合わせる。
- ⑤器に盛り付けて完成。



季節の一皿

SPECIAL DISH

「ナスのごまみそ
炒めあえ」

Q 広報クイズ

「広報うちこ」8月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ①英語「○○○○●○○○○」で最優秀賞。小田分校の山田愛果さんが喜びを語ってくれました
- ②長年にわたり清掃や植樹などに取り組んできた「○○○○○●○」内子第1団が環境大臣表彰を受賞
- ③力強い歌声を披露。秋川雅史さんが内子座で「○○●○○」コンサート
- ④町内で使える「○○○○○○●○」商品券の取扱店舗を募集します
- ⑤今月の人キラリに登場した井上幹雄さん。「○○●○○○」の全国大会に出場しました

応募方法：
ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。
宛て先：〒795-0392
内子町役場 総務課 広報・広聴係
締め切り：8月31日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」10月号

● 6月号当選者の皆さん

答え「かたつむり」 正解数27
 ・熊野 愛菜さん（内子10）
 ・大本 邦彦さん（田中）
 ・白石 幸市さん（川中1）
 ・阿部 友輝さん（石畳8）
 ・松田 玲子さん（上村）
 ・坂本 葉子さん（西沖）
 ・寺尾奈津美さん（岡第2）
 ・堀本美由子さん（中通り）
 ・竹内 久恵さん（香川県）
 ・外木 実さん（神奈川県）

南予地域では近年、高齢者が違法に野鳥を飼っていたとして、警察に摘発される事例が増えています。
 メジロやヤマガラなどの野鳥を許可なく捕まえたり、飼ったりすることは、法律で

くらしのエコロジー

野鳥を捕まえないで

●野鳥のヒナを拾わないで
 巣立ったばかりのヒナは、上手に飛べず地面に落ちてし

詳細はこちらを
 ご確認ください▼



●例外で認められる場合
 狩猟の対象となる鳥獣（狩猟鳥獣）で、狩猟期間中に適法に捕獲された場合は飼うことができます。

禁止されています。自然界には多くの生物が、それぞれ生態系の一部となつてバランスを保ちながら生きています。自然のままに温かい目で見守りましょう。



黄緑色で、目の周りに白い縁が特徴のメジロ
 とみかず
 写真：上石富一さん提供

【問い合わせ】
 環境政策室
 ☎0893(44)6159

VOICE まちの声

量の処分方法を知りたい

□古い畳を捨てたいのですが、クリーンセンターで処分できますか。（40代女性）
 ■できません。内子町が実施している「粗大ごみの有料収集」に申し込むか（9月分は8月31日締め切り）、役場本庁まで持ち込んでく

ださい。引き取りの枚数には限度があり、処分料がかかります。畳を持ち込む際は事前に係までご連絡ください。
 【問い合わせ】
 環境政策室
 ☎0893(44)6159

喜びと感謝を胸に挑む、初の全国大会

井上^{みきお}幹雄さん（五十崎中学校2年）＝黒内坊＝

愛媛フェンシングクラブに所属する井上幹雄さんは、県予選で3位に入賞し、全国大会への出場を決めました。練習は週に3回、松山市で仲間と共に腕を磨きます。「世界で戦う選手もいて、一緒に練習できてうれしい。強くて格好いい先輩たちは僕の憧れ。やる気が出るし、今はここでの時間が何より楽しい」と話す井上さんの表情から、フェンシングができる喜びと感謝の気持ちが伝わります。

実は井上さんはこの競技を始めてまだ1年半。最初は負けてばかりでしたが、ひたむきに努力と経験を重ねてきたことで、結果に表れるようになりました。コーチの佐々木聖さんは「練習に対して素直で真面目。今後の成長が楽しみ」と目を細めます。

一瞬の駆け引きが勝敗を分かつフェンシング——。井上さんは「全国大会では持ち味のスピードで相手の懐に思い切り飛び込みたい。どんな相手でも気持ちで負けたくない」と意気込み、「いい試合をしていつも支えてくれる両親やコーチに恩返しできれば」と前を見据えました。



井上さんの種目は「サーブル」。他の2種目と違い、「突き」以外に「斬り」の動作がある。「迫力ある動きで、攻撃が多彩なのも魅力」と教えてくれた



内子町の人☆キラリ

「Goodbye Uchiko」また会いましょう！

8月にイギリスに帰国するので、これが最後の記事です。この2年間でお世話になった皆さんに感謝の気持ちを伝えます。

日本での暮らしは母国とは大きく異なります。特に言葉の壁があり、自分の思いをうまく伝えられず、もどかしさを感じることもありました。でも、内子町の皆さんは私を優しく迎え入れてくれました。親しみやすく誠実な人ばかりで、友達もたくさんできました。振り返ると楽しかった思い出が頭に浮かびます。郷土料理を食改の皆さんと作ったり、立川地区で炭焼きを習ったり、友人や同僚と釣りに行ったり——。地酒を飲み比べて楽しい夜を過ごしたこともありました。内子座や町並みなど、

美しいこの町の風景も大好きです。皆さんから教わるだけでなく、自分の知っている文化を伝えられる機会もあり、うれしかったです。

私が何よりやりがいを感じていたのは学校訪問です。小田小・石畳小・小田中が担当で、英語の授業でみんなと触れ合えるのを毎回心待ちにしていました。すてきな先生と子どもたちに出会えて幸せです。いつも私を必要としてくれてありがとう。

特別な存在になった内子や、ここで出会った人々に会えなくなるのはとてもさみしいです。帰国後もここでの日々を懐かしく思い出すでしょう。内子の皆さん、さようなら——。いつの日か必ず内子を訪れます。また会いましょう！



フェアウェルパーティで、学校訪問でお世話になった先生たちと記念撮影



HELLO!!!

FROM AROUND THE WORLD

外国語指導助手

アレクサンダー・ダイヤモンド

Alexander Diamond



国際交流協会活動報告 vol.2 Recent Activities

キプロスの家庭料理を体験

国際理解講座を6月16日に開催し、18人が参加しました。今回はALTのアレックスさんによるキプロス料理教室を実施。「祖母から教わった料理を内子の皆さんに紹介できてうれしい」と語っていたアレックスさん。楽しそうに食材の切り方や味付けの方法を教えてくださいました。

キプロス料理の特徴は、たくさんの種類の食材が使われていること。今回は鶏肉やグリーンピースを使ったメイン料理や焼きナスを使って作るサラダなど全5品を完成させました。参加者は「日本ではあまり食べたことがない酸味の効いた味だけどおいしい。手軽に作れるので家でも作ってみたい」と話しました。



手際よく食材を切る料理上手なアレックスさん(左)

うちこ夏まつりに出品

7月15日に行われた「うちこ夏まつり」に国際交流協会も参加しました。今回は、甘さ控えめで夏にぴったりなリンゴの炭酸ドリンク「アップェルショーレ」と、焼きアーモンド「ゲブランテ・マンデルン」を出品。用意していた100セットが完売しました。子どもたちにも好評で、「アップェルショーレがおいしかった」と、友達を誘って何度も買いに来てくれた子もいました。

参加したパトリシアさんは「祭りは活気があって楽しい。母国のトリニダード・トバゴは一年中夏なので、夏祭りで花火を上げる習慣がない。大きくてカラフルな花火を見て、日本の夏を感じた」と笑顔で振り返りました。



焼きアーモンドの試食を配りながらブースをPR

Information / お知らせ 賛助会員を募集します

国際交流協会では、海外派遣事業などの活動を支援する賛助会員を募集しています。国際交流に興味のある人や活動に賛同してくれる人の入会をお待ちしています。

●年会費 個人：一口2千円 団体：一口1万円
●特典 会報「UTIAフレンズ」を年2回送ります。
※申し込み方法など詳しくは事務局までお問い合わせください。

図書館 へ 行こう

内子町図書情報館

〒791-3301
内子町内子3427番地
☎ 0893(44)4198
開館時間：午前9時30分～午後6時(月曜日・月末整理日は休館日)

詳しい情報はホームページで紹介しています。併せてご覧ください▶



●内子町読書感想文募集
◎応募資格 町内在住・在学の小・中学生、高校生、一般
◎応募用紙 縦書きの原稿用紙で、自筆のもの
◎字数
▽小学校低学年(800字以内)
▽小学校中・高学年(1200字以内)
▽中学校、高校、一般(2000字以内)
※題名・学校名・氏名は字数外
◎応募期限 10月13日(金)
●新しいDVD・CDを入荷
《DVD》耳をすませば／アイ・アムまきもと／線は、僕を描く／ハウ／異動辞令は音楽隊！／流浪の月／ヲタクに恋は難しい／ギガントサウルス／老後の資

金がありません！
《CD》いつも何処かで
【8月の予定】
●企画展
▽夏の生き物展「内子町の水生生物」(NPO法人内子未来づくりネットワーク・環境政策室)
●おすすめ図書コーナー
▽「生き物の観察・飼育」
●おはなし会
▽土曜日・午後2時～
●託児サービス
▽8月23日(水) 午前10時～11時
●文学講座
▽8月5日(土) 午前10時～
▽内容 話題の本を読む『三千円の使いかた』
▽講師 村山洋子さん

新着図書紹介 その他の新着情報はホームページをご覧ください。

♣一般図書



60歳からの青春18きっぷ入門
松本典久／著
お得な「青春18きっぷ」。新幹線や高速バスを組み合わせる方法や確実に席に座るためのアドバイスなど、60歳からの体力でも十分に使える方法を紹介



食材の冷凍、これが正解です！
ニチレイフーズ／監修
長年冷凍食品を研究してきた株式会社ニチレイフーズの広報による冷凍保存の大事典。野菜や果物、惣菜やデザートまで、正しい冷凍・解凍方法を伝授する



広告チラシで何をつくる？
ブティック社／出版
編んだり、折ったり、組んだり……。広告チラシや包装紙などを使ったかざりや小物入れの作り方を紹介。脳を活性化させ、認知症の予防にも効果あり

♥児童図書



やさしいプールびらき
荻田澄子／文、さとうめぐみ／絵
野菜たちはプールでドッジボール大会を開催することに。でも、ニンジンとジャガイモは水に浮けなくて……。食べものの楽しい読み聞かせ絵本



昆虫レストラン
藍沢羽衣／作、ゆうこ／絵
昆虫と動物が大好きなアゲハ。昆虫レストラン「ななほし」で天道さんと出会ったことをきっかけに昆虫食を伝えるユーチューバー活動を始めたが……



歴史ゴーストバスターズ1
あさびみゆき／作、左近堂絵里／絵
歴史が好きな天照和子は、謎多き「最凶最悪」の不良・狐屋コオリの友達第1号になることに。どうやら彼は幽霊と戦う能力者らしくて……

○暮らしの困りごとの相談パートナー 新しい人権擁護委員を紹介します

人権擁護委員は人権擁護委員法に基づいて委嘱された、私たちの町の相談相手です。法務大臣から5年7月1日付で、新しく寶泉武徳さん・石畳8さんが委嘱されました。

相談は無料で、秘密は固く守られます。暮らしの中で悩みや心配ごとなどがある人は、安心してご相談ください。



新しい人権擁護委員の
寶泉武徳さん

○9月から追加接種が始まります 新型コロナウイルス接種のご案内

5年度も新型コロナウイルスの接種を行っています。9月からは追加接種の「秋冬接種」が始まります。対象者には順次、案内文書を郵送する予定です。

《春夏接種は8月末まで》
現在、実施している「春夏接種」の接種期限は8月31日(木)です。対象者に文書で通知しているの、希望する人は早めにお申し込みください。

●接種時期 9～12月
●対象者 初回接種(2回以上の接種)を終えた5歳以上の人が
●予約方法 電話かウェブサイトで申し込みできます。申込先などの詳細は案内文書をご覧ください。

●対象者 65歳以上の人や重症化リスクの高い人、医療・介護従事者
【問い合わせ】
保健福祉課 新型コロナウイルス感染症対策係
☎0893(57)6370

○「内子町文化創造事業実行委員会」委員募集

内子町の文化芸術の発展のため、事業の企画運営や取り組みの検証を行う委員を募集します。条例の規定による報酬もあります。

●応募資格 文化公演や芸術に関心のある人で、内子町内に住所を有する満18歳以上の人。
●募集人数 若干名
●任期 8年3月31日
●応募方法 所定の応募用紙を提出してください。用紙は町

並・地域振興課、または内子町ホームページで入手できます。
ID 0137478
●選考方法 書類審査により決定します。
●応募期限 8月31日(木)
【応募先・問い合わせ】
〒791-3392
内子町内子1515番地
町並・地域振興課 伝統文化施設係(内子分庁内)
☎0893(44)2118

○健康を考える一日「健康まつり2023」開催

町民一人一人が健やかで心豊かに生活できるよう、「健康まつり2023」を開催します。自分の健康について考える一日にしませんか。

●日時 9月2日(土)
午前9時30分～正午



講師の松本隆博さん

●場所 内子町共生館
●主な内容
▽高池健康づくり優良者表彰式
▽健康チェックコーナー
▽惣菜やクッキーなどの販売
▽講演 「ココロのツボ」をマッサージ」／講師・松本隆博さん(ダウンタウン・松本人志さんの兄。ギターと優しい語り口で社会を明るく元気にする講演会を全国で開催しています。)
【問い合わせ】
内子町保健センター
☎0893(44)6155

マイナンバーカードをお持ちの人は 国民年金の手続きがスマホで簡単・便利に

コラム*ねんきん瓦版

マイナンバーカードを持っている人は、国民年金の手続きの一部で「電子申請」ができます。

●電子申請のメリット

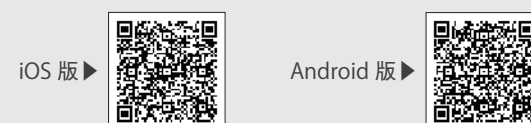
- ▷スマホで手軽に申請
申請のために役場の窓口などに出向く必要がなく、スマホで簡単に手続きができます。
- ▷いつでも利用可能
24時間365日、時間を気にせずいつでも申請ができます。
- ▷申請状況が確認できて安心
手続きの状況や結果も、年金事務所に問い合わせることなくスマホで確認できます。

●対象の手続き

- ▷第1号被保険者加入の届出(退職後の厚生年金からの変更など)
- ▷保険料の免除、納付猶予の申請
- ▷保険料学生納付特例の申請

●利用の手順

- ①「マイナポータル」のアプリをダウンロード



- ②マイナポータルにアクセスして「年金の手続きをする」を選択
- ③「国民年金に関する手続」の画面で希望する手続を選択し、画面の案内に沿って手続きする
※申請の流れを動画で公開しています。詳しくは日本年金機構のホームページをご確認ください。

☞ <https://www.nenkin.go.jp/>

【問い合わせ】

○日本年金機構
☎0570(003)004
○住民課 国民年金係
☎0893(44)6152

内子町生活応援商品券の取扱店舗を募集します

内子町で使える「生活応援商品券」の取扱店舗を募集します。この商品券は新型コロナウイルス感染症の長期化や原油価格・物価高騰などの影響を受けた家計を支援し、町内経済の振興を図ることを目的としています。9月末までに全町民に配布され、取扱店舗でのみ使用できます。

- 参加資格 内子町内に事業所や店舗などを有する事業者
- 申込方法 実施要綱を順守することに同意の上、「取扱店舗登録申請書」を申込先に提出してください。詳細の確認や申請書の入手は内子町のホームページでできます。
- 申込先 本庁総務課、内子分庁町並・地域振興課、小田支所
- 申込期限 8月23日(水)

※上記期限までに申し込みした店舗は、商品券発送時に同封する「取扱店舗一覧チラシ」に掲載します。申込期限を過ぎた場合は町の

ホームページにのみ掲載されます。

- 商品券の種類 商品券1冊(500円券×20枚)には、地域応援券(12枚)と共通券(8枚)の2種類があり、使用区分が異なります。
- ▷地域応援券 スーパー、ドラッグストア、ホームセンターなどを除く町内取扱店舗で使用可能
- ▷共通券 すべての町内取扱店舗で使用可能
- その他
▷登録料や商品券換金手数料は無料です。
▷内子町内に複数店舗(事業所)がある場合は、店舗ごとの申し込みが必要です。
▷必要な書類などは登録完了後に配布します。
▷商品券の配布方法や使用期間などは、改めてお知らせします。

ID 0133649

【問い合わせ】

町並・地域振興課 商工観光班
☎0893(44)2118

○いつまでも元気に若々しく
内子町保健センターの運動教室

簡単な運動を学べる教室を開きます。町内在住の40～75歳の人が対象です。運動習慣を身に付けて健康な体づくりをしましょう。

①ウォーキング教室（全5回）

●開催日／場所

▽9月26日（火）／内子東自治センター

▽10月3日（火）／八日市・護国の町並み

▽10月10日（火）／龍王公園

▽11月7日（火）／小田深山

▽6年3月26日（火）／五十崎河川敷

●時間

午前10時～11時30分

※11月7日は正午までです。

●講師 芝亜紀さん（健康運動指導士）

●定員

20人

※5回すべてに参加できることが条件です。定員に達した場合は、4年度に参加していない人が優先です。

●参加費

無料

●申込期限 9月8日（金）

②ヨガ教室

《昼コース》

●開催日 10月6日（金）、11日



（水）、18日（水）

●時間

午前10時～11時

●場所

内子自治センター

●講師 田淵悦子さん（国際ヨガ協会師範）

《夜コース》

●開催日 10月17日（火）、24日（火）、31日（火）

●時間

午後7時～8時

●場所

内子東自治センター

●講師 嶋本愛さん（ヨガインストラクター）

《共通事項》

●定員

各コース20人

※定員に達した場合は、初めて参加する人が優先です。

●参加費

無料

●申込期限 9月15日（金）

【申込・問い合わせ】

内子町保健センター

☎0893（44）6155

募集

いつもの食品の安全確認
「食品表示ウォッチャー」

地域の販売店などで食品の品質表示内容をチェックするモニターを募集します。

●応募資格 11月1日時点で満18歳以上の人で、県内在住の人

●応募期限 8月31日（木）

※詳細は愛媛県のホームページをご覧ください。



【申込・問い合わせ】

愛媛県農産園芸課

☎089（912）2565

海上保安大学校学生の
採用試験のお知らせ

●一次試験日 10月28日（土）・29日（日）

●募集人数 60人（予定）

●受付期限 9月4日（月）

※詳細は海上保安庁のホームページをご覧ください。

☎https://www.kaiho.mlit.go.jp/recruitment/

【問い合わせ】

松山海上保管部管理課

☎089（951）1196

まちの未来を守る——
愛媛県警察職員を募集

●一次試験日 10月14日（土）・15日（日）

●受付期間 8月24日（木）～9月12日（火）

※詳細は愛媛県警察ホームページをご覧ください。



【申込・問い合わせ】

大洲警察署 警務課

☎0893（25）1111

「特別養護老人ホームみどり苑」職員募集

●募集人数 若干名

●一次試験

▽日時 9月30日（土）午前9時～

▽場所 特別養護老人ホームみどり苑

※二次試験は10月下旬の予定です。詳細は一次試験合格者に通知します。

●採用予定日 6年4月1日

内子町土堀・板堀等設置奨励補助金

地域の良好な景観と
安全を守るために——

町では景観と安全に配慮した施設整備を支援するため、板堀や生垣を設置する人に対して、その費用の一部を補助しています。

《土堀、板堀などの設置》

●補助の対象 土堀、板堀などやその附属物の新設および改修。改修は設置後10年以上経過しているものに限る。

※町内の公衆用道路や河川に面した場所、またはそれらから眺望できる場所に設置するものが補助の対象となります。

●補助金額

▷土堀、板堀など
事業に要する経費の2分の1以内の額で1.8万円当たり5万円、1カ所当たり30万円を限度とする。景観計画重点区域内では1カ所当たり50万円を限度とする。

▷その他の板堀

事業に要する経費の4分の1以内の額で1.8

万円当たり2万5千円、1カ所当たり15万円を限度とする。景観計画重点区域内では1カ所当たり20万円を限度とする。

※その他の板堀とは、板堀で横板張りの伝統的な様式以外のものをいいます。

《生垣の設置》

●補助の対象 住宅用地や事業所用地（駐車場を含む）内に生垣を設置するもの。ただし、公衆用道路や河川に面した場所、またはそれらから眺望できる場所に設置するもので、延長は3メートル以上とする。

●補助金額 生垣の延長1メートル当たり6千円を乗じた額または見積金額のいずれか低い額とし、6万円を限度とする。

【問い合わせ】

総務課 政策調整班

☎0893（44）6151

催し

夏の自然を満喫しよう
小田深山溪谷で川遊び

夏でも涼しい小田深山溪谷で川遊びを楽しみませんか。

●開催日 8月5日（土）、6日（日）、11日（金）、12日（土）、13日（日）

●時間 午前10時～午後3時

●内容 安芸貞測で探検ボート乗り、自由に川遊びなど

●参加費 1人100円

間近に見られて大迫力
いかざき花火大会



過去の花火大会の様子

伝統のいかざき花火大会を新体制で開きます。迫力ある約2千発の花火をお楽しみください。

●日時 8月13日（日）午後8時～

※荒天時は15日（火）に順延

●場所

豊秋河原

※駐車場は内子町役場、五十崎自治センターまたはみのり会

をご利用ください。

●主催 いかざき花火大会実行委員会

【問い合わせ】

五十崎自治センター

☎0893（43）1221



●採用人数、応募資格など

職種	採用人数	応募資格	必要書類	給与等
福祉活動専門員	1人	普通自動車免許（ＡＴ車限定は不可）を有する人	—	内子町社会福祉協議会給与規定による
保育士	3人程度	保育士登録がある人、または6年3月31日までに登録見込みの人	保育士証（写）または登録見込み証明書	16万7,100円以上
介護支援専門員	2人	介護支援専門員の資格がある人、または6年3月31日までに取得見込みの人	介護支援専門員登録証（写）または登録見込み証明書	16万4,100円以上
調理員	1人	—	—	14万7,700円以上

●1次試験

▷期日 9月24日（日）

▷場所 内子分庁

※詳細は申込者に通知します。9月8日（金）までに通知が届かない場合はご連絡ください。

●応募受付期間 8月7日（月）～9月1日（金）

※受付は平日の午前8時30分～午後5時15分です。

※郵送の場合は封筒表面に「受験申込書在中」と朱書きしてください。（9月1日消印有効）

●採用予定日 6年4月1日（試用期間6カ月）

●応募書類 志願票、履歴書、職種別必要書類

※志願票と履歴書はホームページ、または内子町社会福祉協議会、内子町在宅介護支援センター社協、小田支所、各保育園で入手できます。試験内容などの詳細は当協議会のホームページをご覧ください。

☎www.shakyo.or.jp/hp/1486/

【応募・問い合わせ】

〒791-3392 内子町内子1515番地

内子町社会福祉協議会（内子分庁内）

☎0893（44）3820

子どもの人権相談を
電話で受け付けています

いじめや体罰など、子どもの人権に関するあらゆる相談を電話で受け付けます。相談は無料で、予約も不要です。秘密は厳守しますので、何か問題があればすぐにお電話ください。

●日時 8月23日（水）～29日（火）／午前8時30分～午後

【問い合わせ】
愛媛県消防防災安全課
☎089（912）2316

詳しくはこちらから▼



えひめ救急電話相談
「#7119」の活用を

急な病気やけがで病院に行くか、救急車を呼ぶかどうか迷ったときは、「#7119」に電話して看護師などに相談できます。利用は無料で、年中無休です。ダイヤル回線・IP電話からは次の番号をご利用ください。

☎089（909）9935

お知らせ

【申込・問い合わせ】
総務課 政策調整班
☎0893（44）6151



がんばる地域をサポート
元気な集落づくり応援団

地域活動の担い手不足に困っている集落に、企業などのボランティアを派遣しています。

●対象地区 65歳以上の人が半数以上または人口が50人未満の地区

●活動事例 祭りやイベントの準備、清掃、草刈りなど

●申込方法 活動日の60日前までに申請してください。

※申込書類は備えひめ地域活力創造センターのホームページから入手できます。

7時（土・日曜日は午前10時～午後5時）
●全国共通電話番号
☎0120（007）110

●相談担当 人権擁護委員、法務局職員

【問い合わせ】
松山地方方法務局 人権擁護課
☎089（932）0888

催し

歴史が学べるお話し会
「れきみんであそぼ」

夏の民具に関する謎解きが楽しめるお話し会です。昔の暮らしを楽しく学びませんか。

●日時 8月23日（水）

午前10時～正午

●場所 内子町歴史民俗資料館

（商いと暮らし博物館）

●対象 町内の小学生

●定員 10人

※事前の申し込みが必要です。

●参加費 無料

【申込・問い合わせ】

内子町歴史民俗資料館（商いと暮らし博物館）

☎0893（44）5220

「コミュニティ・カレッジ」
開催のお知らせ

●日時 8月24日（木）午後7時～

●場所 内子自治センター

●テーマ 「農林産物の6次産業化～アロマセラピーから考える～」

●講師 竹島久美子さん（愛媛大学助教）

●受講料 500円

※高校生は無料です。ライブ配信の希望者は、受講日の前日までにメールでご連絡ください。

【申込・問い合わせ】

内子町教育委員会 自治・学習課

生涯学習係（内子分庁内）

☎0893（44）2114

✉gakusyujichi-s@town.uchiko.ehime.jp

うちこ福祉館の行事案内

《わいわい喫茶》

●日時 9月4日（月）

午後1時～4時30分

●参加費 無料

【申込・問い合わせ】

うちこ福祉館

☎0893（44）3410

講座を受講して
学芸サポーターになろう

内子町の歴史を学芸員と調査する「学芸サポーター」を募集中です。希望者は次の講座を受講してください。

●日時 9月10日（日）

午前10時～正午

●場所 内子町歴史民俗資料館

（商いと暮らし博物館）

●テーマ 「『永代録』に見る明治・大正期の内子市街地の歴史」

●講師 芳我明彦さん（内子郷土研究会会長）

●内容 地域の人が書き記した『永代録』を題材に、近代の内子市街地の歴史を学びます。

●対象 中学生以上

●受講料 無料

●申込方法 電話でお申し込みください。

●申込期限 9月8日（金）

【申込・問い合わせ】

町並・地域振興課 歴史まちづくり係（内子分庁内）

☎0893（44）2118



【問い合わせ】
五十崎商工連盟匠会（委員長・成田）
☎090（1170）0270

病気は早期発見・治療が大切—— 自分の健康を守るために、健診を受けましょう

生活習慣病やがんは、自覚症状がない早期のうちに発見することが大切です。治療が軽く済むことが多く、体への負担や治療費を抑えられます。定期的に健診を受けて健康状態を確認しましょう。今回は健診が病気の早期発見につながった体験を、稲垣豊治さんに聞きました。

「受診」という行動を起こそう

6年前の特定健診をきっかけに早期の膀胱^{ぼうこう}がんが見つかりました。健診の結果は「尿潜血陽性」。よくあることだろうと軽く考えていたのですが、かかりつけ医に相談すると専門医へ紹介され、そこで組織検査をして早期がんだと分かりました。内視鏡手術、抗がん剤治療の後、現在は経過観察を続けています。膀胱という大切な臓器、そして自分の命を失わずに済みました。あの時、放置していたらと思うと恐ろしいです。

今も元気に、生きがいである料理の仕事を続けています。お客さんや地域の皆さんと楽しく充実した生活を営むことのありがたさを日々かみしめています。がんが見つかった当時はショックや不安から、とても人に話すことなど考えられませんでした。今では「自分の体験から健診の大切さを伝えたい」と思うようになりました。病気を正しく理解して向き合っていこうという気持ちになったことはラッキーだと感じています。私たち自営業者には職場健診がないので、自ら受診する気持ちを強く持たなければなりません。大好きな地域の皆さんに「健診に行こうや。そして、ちゃんと精密検査を受けようや」と呼びかけたいです。



稲垣^{とよはる}豊治さん　＝中通り＝

9月の相談日・救急当番医

●年金1日相談

日時：14(木)・28(木)の午前10時～午後3時30分
場所：内子自治センター ※相談は予約制です。
予約・問い合わせ：松山西年金事務所
☎089(925)5110

●行政相談

日時：12(火)の午前9時30分～正午
場所：町民会館／内子分庁／小田自治センター
問い合わせ：総務課 ☎0893(44)6150

●心配ごと相談

日時：19(火)の午前9時30分～正午
場所：内子分庁
※心配ごと相談は予約制です。前日までに電話でお申し込みください。
問い合わせ：内子町社会福祉協議会 ☎0893(44)3820

●人権相談

日時：12(火)の午前9時30分～正午
場所：内子自治センター
問い合わせ：住民課 ☎0893(44)6152

●小児在宅当番医

日	医院名	電話番号
3(日)	みかんこどもクリニック(八幡浜市)	0894(20)8800
10(日)	八幡浜一次救急休日・夜間診療所	0894(24)1199
17(日)	おおくぼこどもクリニック(大洲市)	0893(57)9366
18(月)	おおむら小児科(内子町)	0893(44)7117
23(土)	守口小児科(八幡浜市)	0894(24)7770
24(日)	大洲ななほクリニック	0893(25)7710

※けがなどの外科治療は、救急病院をご利用ください。

●大洲喜多休日夜間急患センター ☎0893(23)1156

診療科目	診療時間
内科	○昼間：午前9時～午後6時(日曜・祝日) ○夜間：午後7時～10時(平日、土・日曜日)

※当センターの診療は応急措置のみです。休日や夜間に急に具合が悪くなった、中学生以上の人が受診できます。

●救急病院

曜日	病院名	電話番号
月・火	市立大洲病院	0893(24)2151
水	日中：加戸病院	0893(44)5500
	夜間：喜多医師会病院	0893(25)0535
木	日中：大洲記念病院	0893(25)2022
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894(22)3211
金・土	大洲中央病院	0893(24)4551
日	日中：大洲中央病院	0893(24)4551
	夜間：市立八幡浜総合病院	0894(22)3211

9月の健康カレンダー

●成人保健

受診は予約した人に限ります。受診を希望する人で申し込みがまだの場合は、内子町保健センターまでご連絡ください。

特定健診、腹部超音波検診、がん検診(肺がん・胃がん・大腸がん・前立腺がん)、肝炎ウイルス検査

日	受付時間	場所
10(日)	午前8時～11時30分	五十崎自治センター
24(日)		内子保健センター

乳がん検診(マンモグラフィー)

日	受付時間	場所
4(月)	午前9時～11時30分 午後1時～3時30分	内子保健センター
5(火)		
15(金)		

◎40歳以上の女性が対象です。2年に1回の受診を推奨しています。

●母子保健

育児相談

日	受付時間	場所	対象
6(水)	午前9時30分～10時30分	小田保健センター	乳幼児
8(金)	午前9時30分～11時	五十崎保健センター	
11(月)		内子保健センター	

乳児健康診査

日	受付時間	場所	対象
28(木)	午後1時～1時15分	内子保健センター	令和5年1月・2月生まれ

2歳Comeかむ教室(むし歯予防教室)

日	受付時間	場所	対象
22(金)	午前9時30分～10時	内子保健センター	令和3年6月・7月生まれ

【問い合わせ】

内子町保健センター

☎0893(44)6155

住人十色

第165回

英語スピーチコンテストで最優秀賞
さらなる研究と努力を重ねて全国へ

山田 愛果さん(内子高校小田分校2年) 〓松山市〓



〓「もっと発音を上達させて、ネイティブのように話すのが目標。全国大会も笑顔で臨みたい」と語ってくれた山田さん

「第40回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト愛媛県予選」が開かれ、小田分校の山田愛果さんが最優秀賞に輝きました。同校からの受賞は2年連続という快挙。9月に東京都で開かれる全国大会に出場します。

山田さんが出場するレシーションの部では、課題文の中から選んだ原稿を暗唱します。とにかく研究熱心という山田さんは、「ユーチューブなどで単語の発音を一つ一つ調べた。外国人はあくびをするように喉を開いてしゃべっていることも知り、何度もまねして発音を近づけた」と笑います。大会前の約1カ月間は毎日1時間以上、先生と一緒に表現方法にも磨きをかけていきました。「めちゃくちゃ練習したから、自信をもって本番を迎えられた」と胸を張ります。

「海外が好きな両親なので、いつも洋楽や英語のラジオが流れていた。その影響で英語に耳が慣れているのかな」と振り返る山田さん。「今回の受賞も家族が一番喜んでくれた。親元を離れて寮生活をしているので、頑張りを知ってもらえてうれしい。全国でも賞を取って、家族や学校に恩返ししたい。いつか両親を旅行に連れて行って、英語で現地を案内してみたい」と夢を膨らませていました。

編集 幸記

▽特集で取材した内子高校陸上部の皆さん。どんなにしんどくても全力を出し切る姿にパワーをもらいました。ちなみに部では「暑い」と言っているわけではないルールがあるそう。でも皆さんの姿勢とても熱かったです(史)▽ついにカメラを買っちゃいました。1カ月悩んで決めた機種なので、どこに行くときも一緒です。やっぱり自分のカメラが一番かわいく見えますね！ おすすめ映えスポットがあれば教えてください。いろいろな写真撮るぞー！(花)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

